

錦帯橋
世界遺産
セミナー2019



錦帯橋の保存管理

～岩国の宝を守り継ぐ～



令和元年8月7日(水) 18:00～20:00

岩国市民文化会館 小ホール

18:00	●	開会		
	↓	ミニ講話①	健全度調査（強度試験）について	依田 照彦氏
		ミニ講話②	錦帯橋における架替と ^{オーセンティシティ} 真実性について	清水 重敦氏
		ミニ講話③	世界文化遺産に必要な保存管理について	鈴木 地平氏
		全体討論	【進行】小林 一郎氏 【参加者】依田 照彦氏、清水 重敦氏、鈴木 地平氏	
20:00	●	閉会		

参加者プロフィール

講師・全体討論参加者



依田 照彦(よだ てるひこ)

- 1946年東京都生まれ
- 早稲田大学名誉教授、錦帯橋世界文化遺産専門委員会委員、工学博士
- 専門：構造工学、橋梁工学、構造力学
- 土木学会・理事、日本橋梁建設協会・理事などを歴任し、歴史的文化的遺産の橋梁の保存と管理に携わっている。錦帯橋では1993年から、5年ごとに行っている健全度調査（強度試験）に携わっている。また、橋梁の専門家として名勝錦帯橋保存活用計画の策定にも関与している。

講師・全体討論参加者



清水 重敦(しみず しげあつ)

- 1971年東京都生まれ
- 京都工芸繊維大学デザイン・建築学系教授、
錦帯橋世界文化遺産専門委員会委員、博士（工学）
- 専門：建築学、建築史・意匠
- 文化的景観を軸に、文化遺産の保存と活用の統合的アプローチの開拓に力を注ぐ。錦帯橋のオーセンティシティ（真実性）の角度から名勝錦帯橋保存活用計画の策定に携わっている。

講師・全体討論参加者



鈴木 地平(すずき ちへい)

- 1980年京都府生まれ
- 文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室 文化財調査官、
博士（地域政策学）
- 2005年から文化庁記念物課文部科学技官（文化的景観部門）として約10年間、全国の文化的景観の保存・活用に従事した後、現在は文化財調査官として、世界文化遺産登録の推薦や保全に携わっている。

全体討論進行



小林 一郎(こばやし いちろう)

- 1951年大分県生まれ
- 熊本大学大学院特任教授、錦帯橋世界文化遺産専門委員会委員長、
錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会委員、工学博士
- 専門：設計論、景観デザイン、土木史
- 錦帯橋世界文化遺産専門委員会委員長として世界文化遺産登録推進に取り組む。昨年度は、12月に文部科学省に提出した「世界遺産暫定一覧表記載資産候補提案書 錦帯橋」のベースとなる世界遺産登録推薦書案の取りまとめに貢献した。

健全度調査・保全工事

健全度調査（強度試験・老朽調査）とは、橋の健康状態（＝橋を安全に渡ることができるかどうか）を調べるための調査です。錦帯橋では、5年毎に健全度調査・保全工事が行われています。

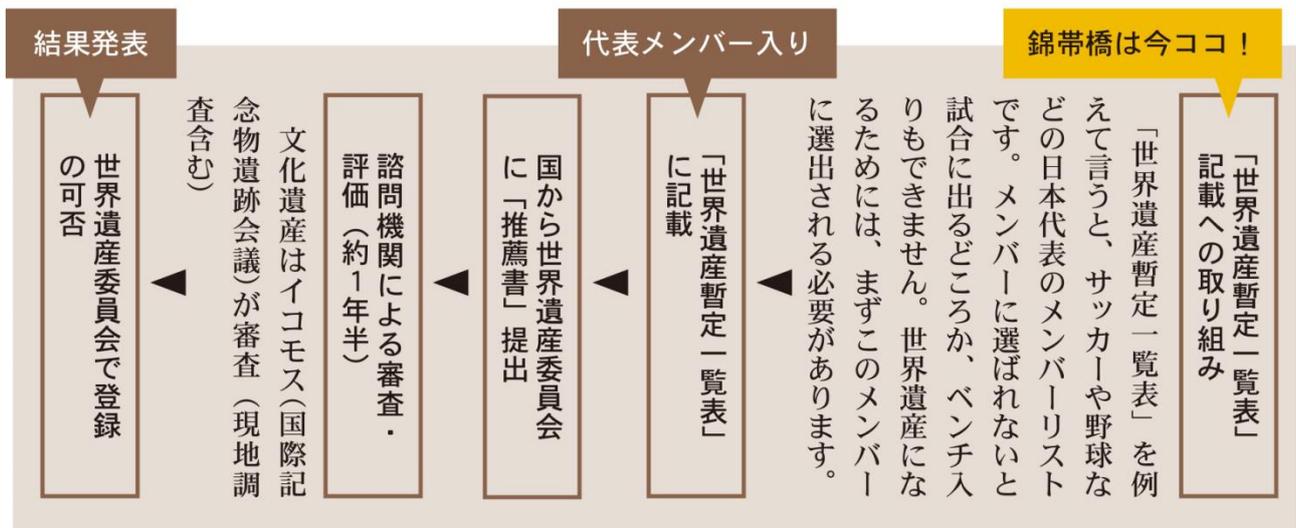
【強度試験】:令和元年8月5日[月]～8月9日[金]

山口県立岩国高等学校生徒約 130 人による調査は、8月8日[木] 8:30～12:00(予定) ※悪天候時は中止

【老朽調査】:令和元年 12 月中

【保全工事】:令和元年 12 月～令和2年 3 月(予定)

世界遺産への道のり



日本の暫定一覧表記載資産《文化遺産 6 件、自然遺産 1 件》

区分	資産名	地域名
文化	古都鎌倉の寺院・神社ほか	神奈川県
	彦根城	滋賀県
	飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群	奈良県
	北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群	北海道・青森県・岩手県・秋田県
	金を中心とする佐渡鉱山の遺産群	新潟県
	平泉－仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺産群－(拡張)	岩手県
自然	奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島	鹿児島県・沖縄県

2019年2月
推薦済



錦帯橋を世界遺産に！

錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会

事務局：岩国市産業振興部錦帯橋課

T E L : 0827-29-5107

E-mail : kintaikyo@city.iwakuni.lg.jp

ホームページ : <http://kintaikyo-bridge.jp>

